



地球環境基金サポーターのご案内

「地球環境基金サポーター」とは、継続的にご寄付いただくことで、環境NGO・NPOの環境保全活動をサポートする寄付の形です。皆さま方からのご支援をよろしくお願いいたします。

サポーターの種類

毎月と毎年からお選びいただけます。

毎月 寄付金額	500円/1,000円/2,000円/3,000円/ 5,000円/10,000円からお選びいただけます。
毎年 寄付金額	1,000円/3,000円/5,000円/10,000円/ 30,000円/50,000円/100,000円から お選びいただけます。

*毎年のご支援の場合、指定口座からの自動振替は、翌年以降も初年度と同時期になります。

ご寄付の方法

金融機関の指定口座から自動振替をご利用いただけます。
*VISA、Masterのクレジットカードをお持ちの方は、下記オンライン(申込書不要)で受付けております。
<http://www.erca.go.jp/jfge/donation/raise/supporter.html>

*申込書を郵送、またはWEBからもお申し込みいただけます。

サポーターになっていただくと

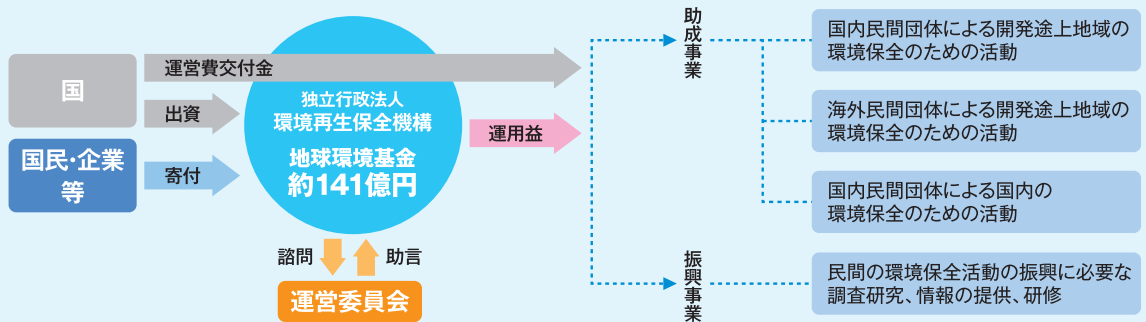
- 広報誌を発送します。
- お名前をホームページやニュースレターなどで紹介させていただきます。

*ご寄付は税制上の優遇措置を受けることができます。



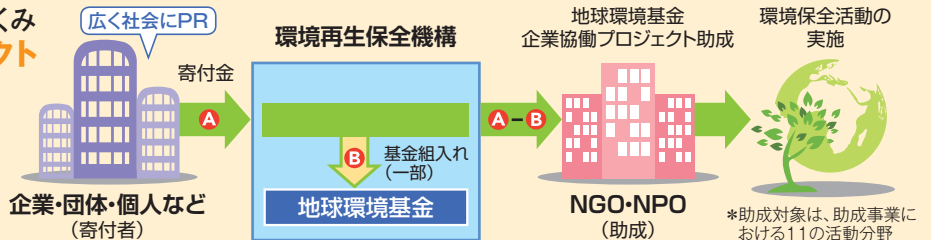
地球環境基金とは

環境再生保全機構は、国の出資金と民間からの寄付金により「地球環境基金」を設け、その運用益と国からの運営費交付金により、国内外の民間団体(NGO・NPO)が行う環境保全活動へ支援を行っています。



寄付者の貢献が目に見える新しいしくみ 地球環境基金企業協働プロジェクト

企業・団体・個人などからの寄付を原資に、地球環境基金が寄付者名を明らかにして、国内外の民間団体(NGO・NPO)が行う環境保全活動へ直接助成を行います。



詳細は、<http://www.erca.go.jp/jfge/kigyou/gaiyo.html>

表紙写真



よみがえった舞根湾

東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県気仙沼市の舞根湾。写真手前はかつては耕作放棄地でしたが、津波の浸食で現在は湿地となり、多様な生物が確認されています(本誌6ページ参照)。写真提供: NPO法人森は海の恋人

イベント情報

6月15日(月)、EPO東北(仙台市)では復興につながる環境活動を行う団体、また19日(金)にはさっぽろテレビ塔で、北海道で活動する団体に対し、環境再生保全機構理事長が出席し助成金交付式が行われました。その後、各団体による活動紹介などが実施されました。



環境再生保全機構は6日(土)、7日(日)の両日、代々木公園で開催されたエコライフ・フェア2015に参加しました。ブースでは、地球環境基金の説明などを行う他、環境クイズを実施し、2日間で634名の方々が挑戦されました。



Twitter

地球環境基金ではツイッターで情報発信を行っています。
アカウント名: 地球環境基金
アカウントID: @ERCA_kikin
URL: http://twitter.com/ERCA_kikin



編集後記

本号では「環境で地域を元気にする!」をテーマに、日本各地での環境NGO・NPOの活動をご紹介させていただきました。「環境問題に取り組むことは地域を元気にする」という視点に、興味を持っていただけると幸いです。